



日光中学校だより
NO. 13
2021.3.22 発行
校長 宇賀神明

白樺2021

学校教育目標

「高き知性をめざし、体を鍛え、
心に鞭打つ生徒の育成」
かしこく やさしく たくましく

感動のすばらしい卒業式でした！

令和2年度も残りわずか！

コロナ禍の中での令和2年度も、残すところあと1週間余りとなりました。皆様には、今年度も大変お世話になりました。

3月11日(木)に挙行いたしました第72回卒業証書授与式は、天候に恵まれ、暖かい日差しの中で行われました。お忙しい中ご参列いただきました、PTA会長様、学区内小学校長様、学校評議員の方々には、心より感謝申し上げます。



8名の卒業生は、9年間の義務教育の課程を終え、この日光中学校を立派に巣立っていきました。学校長式辞の中で、今年度の生徒会スローガン「Respect each other～お互いに尊重し合う～」(リスペクトイーチャアザー)に触れ、「リスペクトイーチャアザー」という名前の会社があることを伝えました。誰もがお互いに尊重し合える社会にしたいという代表の天野(あまの)様の言葉も紹介し、これからも「リスペクトイーチャアザー」の言葉を大切にしていこうと話しました。また、右の「挑戦～あたらしいみらいへ～」も贈りました。



卒業式が終わってサプライズで行った3年生の合唱は、自分たちで選んだ曲「ほころび」でした。感謝の気持ちが十分に表現された、感動的な歌でした。



見送りでは笑顔が見られた卒業生。別れを惜しみながら母校を後にしました。感動をありがとう。卒業生の前途に幸あれ。

1・2年生は、卒業式の準備や後片付けを一生懸命に行ってくれました。素晴らしい取組でした。そして、24日の修了式をもって今年度の課程を修了し、4月に進級します。1年間を振り返って、頑張れた点はさらに力を入れ、改善すべきところは改善できるようにしましょう。令和3年度は、1・2年生に任せますので、よろしく願いいたします。

今年度の目標「あいと歌」

あ: 明るいあいさつ
い: いつでも一生懸命
I: 自分で考える＝自立・貢献
eye: 目が輝く＝意欲をもつ
愛: 愛をもつ＝感謝・思いやり
と: とことん勉強
うた: 歌声の響く学校

日光中学校ホームページ

<http://www.nikko.ed.jp/nikko-jh/>

令和3年3月21日現在 1188374 アクセス
先月比 +9469

今後の予定(3/21現在)

- 3/23(火)
- 24(水) 修了式、月末統計
- 25(木) 春季休業(～4/7)
- 26(金)
- 27(土)
- 28(日)
- 29(月)
- 30(火) 離任式
- 31(水) 退職者感謝状贈呈式
- 4/01(木) 令和3年度スタート
- 08(木) 新任式、始業式
- 09(金) 入学式
- 10(土)
- 11(日)
- 12(月) 小学校入学式
- 13(火) PTA役員会
- 14(水) 交通安全教室
- 15(木) 各種委員会
- 16(金)
- 17(土)
- 18(日) 弥生祭(中止)
- 19(月) 教育相談(～23)
- 20(火) 心臓検診1年
- 21(水) 授業参観、PTA総会
- 22(木) 腎臓検診1次
- 23(金) 避難訓練
- 24(土)
- 25(日)
- 26(月)
- 27(火)
- 28(水)
- 29(木) 昭和の日
- 30(金) 月末統計



- 5/03(月) 憲法記念日
- 04(火) みどりの日
- 05(水) こどもの日

卒業生を送る会開催！

2月25日(木)は、新生徒会役員が企画運営して、「卒業生を送る会」が開かれました。オープニングでは、1・2年生のハンドベル&カップスと職員のリコーダー演奏があり、全校生でゲーム(宝探し、クイズ)を行いました。ひと味違った送る会となりました。

3年生は、思い出のスライド上映で自分たちを振り返りながら、成長を感じていました。とても楽しい送る会でした。



立志書を発行2年！

3月3日(水)は、緊急事態宣言で延期になっていた立志式を行いました。

保護者の皆様も参加していただき、ともに立志を祝いました。校長式辞では、この立志の日を忘れず、あと1年後の進路決定時に笑えるようにしようと話をしました。「夢～かなえよう～」という「ことば漢字」を贈りました。

一人ひとりの立志の作文発表では、それぞれの将来に向けた希望や夢、決意などが堂々と語られました。素晴らしい立志式になりました。2年生の今後の活躍が、大いに期待できると感じました。



校歌原譜の複製作製！

本校校歌の作詞者西條八十先生と作曲者古関裕而先生直筆の原本を長い間校長室に飾ってありましたが、万年筆の色があせてきていましたので、東京修復保存センターにお願いして、これ以上劣化を防ぐ処置をしていただきました。しかし、学校は温度変化があり保存に適さないため、日光市役所の文化財課に寄託くきたく(所有は学校で、保存・管理をしていただく)することにしました。

そこで、原本の代わりにレプリカ(複製)を作製して、校長室に展示します。もし、日光中学校に来られた際には、ご覧いただければ幸いです。(写真は、原本を撮影したもの)



日光中の思い出⑪

いよいよ最終回です。故小栗都美子(おぐりともこ)先生を偲んで書かせていただきます。

小栗都美子先生は、私の中学校3年間の担任でありました。女性で理科の先生は珍しく、白衣が良くお似合いの先生でした。

私が日光中の校長になったことを大変喜んでくださり、平成30年12月に星野初代さんと来校してくださいました。

私のことは、よく覚えてくださっていて、一緒に撮った写真を持ってきてくださいました。(右の写真)自筆(青の万年筆)で、こう書いてありました。「栗山文化祭(日光ユネスコ協会作品展示のため栗山訪問の都美子と)」<左側の2枚>「日光市文化祭の折、総合会館で。お互いに白髪ちらほら。2006」<右下>今から15年前の写真です。

この少し前、小栗先生は、私の母の初盆に、電車に乗って自宅まで来てくださいました。「新聞で知ったけど、告別式には行けなかったのね。だから来たのよ」とおっしゃっていました。本当に有難く嬉しいことでした。

右の写真は、当時、第3学年担当の先生方です。小栗先生(前列真ん中)、生井先生、橋本先生、早川先生、斎藤先生、柿本先生が映っています。生徒の目から見ても、大変仲の良い先生方でした。

右の写真は、「水鏡とわたしたち」と題して、五訓の池で撮ったクラス写真です。中央やや左に小栗先生の笑顔があります。

また、今年度は、NHK朝の連続テレビ小説「エール」の影響で、本校の校歌を新聞やテレビ等で取り上げていただきましたが、どのようにして古関裕而さんに作曲を依頼したのかが分かりませんでした。そこで、小栗先生にお電話したことで、その経緯が分かりました。(詳しくは本校ホームページに)小栗先生と話したのは、これが最後となりました。

教員生活のほとんどを日光中で勤務された小栗先生、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。いつまでも先生の笑顔は忘れません。そして、私たち卒業生を、見守っていてください。



3月6日、恩師である生井一朗先生が逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

これで、「日光中の思い出」を終わります。最後までお読みくださいました方々に深く感謝いたします。日光中で定年を迎えられたことを、本当に幸せに感じております。3年間ありがとうございました。